

数学1年小テスト 課題① 「数の大小」

点

1年 () 組 () 番 氏名 _____

問1 次の にあてはまる数やことばを入れなさい。

(1) 数直線で、0 に対応する点を という。

(2) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の という。

(3) 2 数の大小を考えると、2 つの負の数では、絶対値の 数の方が小さい。

問2 次の数直線上で、点 A に対応する数をいいなさい。

(1)



(2)



問3 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) $-5, -2$

(2) $-3, +6, 0$

(2) $-\frac{1}{6}, -0.6$

問4 絶対値が 6 である数をいいなさい。

問5 絶対値が 3 以下の整数はいくつあるか。

数学1年小テスト 課題① 「数の大小」

1年()組()番 氏名 模範解答

10 点

問1 次の□にあてはまる数やことばを入れなさい。

(1) 数直線で、0 に対応する点を□という。

教科書 P.17 参照

原点

(2) 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の□という。

教科書 P.19 参照

絶対値

(3) 2 数の大小を考えると、2 つの負の数では、絶対値の□数の方が小さい。

教科書 P.19 参照

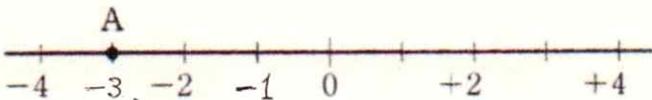
たとえば、-5 < -2

絶対値の大きい数

大きい

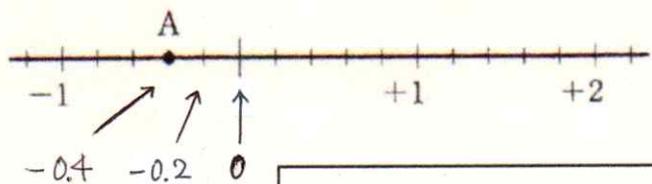
問2 次の数直線上で、点 A に対応する数をいいなさい。

(1) 一目盛りの幅が 1.



-3

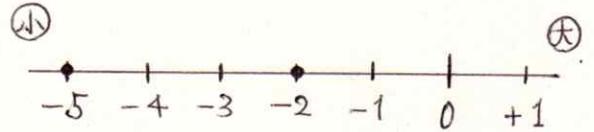
(2) 一目盛りの幅が 0.2



-0.4

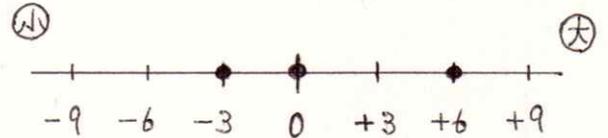
問3 次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1) -5, -2



-5 < -2

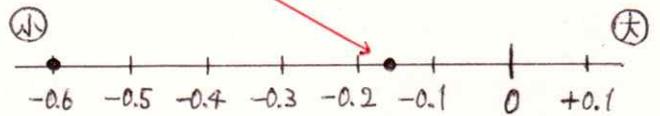
(2) -3, +6, 0



-3 < 0 < +6

(2) $-\frac{1}{6}$, -0.6

$\frac{1}{6}$ を小数にすると $1 \div 6 = 0.1666 \dots$



-0.6 < $-\frac{1}{6}$

問4 絶対値が 6 である数をいいなさい。

-6 と +6

問5 絶対値が 3 以下の整数はいくつあるか。

-3, -2, -1, 0, +1, +2, +3
の 7 つがある。

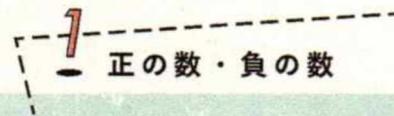
7 つ

1 学年数学 課題②「 P.20 確かめよう 」

■ 範囲	教科書	P.20
	ワーク	P.2~5
■ 期間	家庭学習	5月14日(木)~15日(金)
	小テスト	5月18日(月)

■ 範囲の説明

確かめよう



1つの単元の中で3回程度、それまでに学習した内容を振り返るための復習問題が設定されています。学習した内容が身に付いているかどうか確認するために、テストと同じように取組と良いです。解いてみて、分からなかった問題については、それぞれのタイトルに関連する内容が載っている教科書のページが書いてあるので、そこを見返してもう一度学習しましょう。

1
「-」のついた
いろいろな数量
[P.15] 問3



■ 教科書の問題の答え

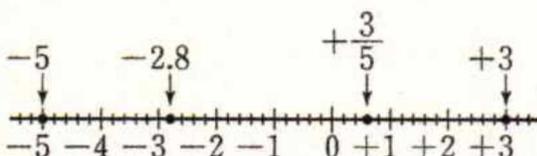
1
(1) -5km (2) 300円の利益

2
(1) 正の数... $+7$, $+0.6$, $+25$
負の数... -12 , -3 , $-\frac{8}{3}$

(2) 整数... -12 , $+7$, 0 , -3 ,
 $+25$

自然数... $+7$, $+25$

3



4
(1) $-3 < +5$ (2) $0 > -7$

(3) $-1.6 > -2.4$
(4) $-3 < -2 < +1$

5

$+16$ の絶対値は16

$-\frac{9}{7}$ の絶対値は $\frac{9}{7}$

絶対値が9である数は $+9$ と -9

絶対値が0である数は0

☆課題②のワンポイントアドバイス☆

問題を解くときの参考にしてください。

1. (1) 「Aから北へ3km」の地点を +3km と表すとき。
「Aから南へ5km」の地点は -5km と表す。

問題文での答え方が単位をつけている場合は、
解答でも、同じように単位をつける。

2. -12 , $+7$, 0 , $+0.6$, -3 , $+25$, $-\frac{8}{3}$
0は正の数でも負の数でもない数である

(2) 問題文 ~ 括弧、自然数とは何を指すか。

正の整数のこと。($+1$, $+2$, $+3$...)

4. (4) $+1$, -3 , -2 .

答え: -3 < -2 < $+1$

不等号の向きをそろえて答える。

5. 問題文 ~ 絶対値が0 である数をいっせいで。

答えは0の1つだけである。